

三木ロータリー週報

会長・宮永 淳 幹事・小藤 貴雅 S.A.A. 畑中 伸介 クラブ会報委員会一発行

例会日・毎週金曜日12:30～13:30 例会場・三木商工会館4階大会議室 T E L (0794) 82-3190

事務局・兵庫県三木市本町2丁目1番18号 三木商工会館内 T E L (0794) 82-8880
F A X (0794) 82-0909
URL: www.miki-rc.jp E-mail: info@miki-rc.jp



ロータリーのマジック

2025年 2月14日 NO. 29 (NO.3248)

今週のプログラム

2月14日 会員卓話 西垣 孝信 会員 ゲスト講師：岸本 健吾 様
(兵庫県企画部万博推進局万博推進課長)
「2025年大阪・関西万博に向けた兵庫のアクションプラン ver.4」

次週のプログラム

2月21日 会員卓話 桑田 隆生 会員 ゲスト講師：市川 竜太 様
「健康との付き合い方」 (柔道整復師・専科教員・いりどり鍼灸接骨院)

本日のソング

♪我等の生業♪



次回年2月21日のお弁当は松葉さんです S.A.A.

親睦(委)
出席(委)

ホームページ会員専用
ID: mikirc
PW: miki1230

出席記録	会員数	出席者	当日出席率	メイクアップ他	出席率
本 日	49名中				
2月 7日	49名中	35名	35/44 79.54%	0名	35/44 79.54%
1月31日	49名中	38名	38/45 84.44%	0名	38/45 84.44%

◇ 1月31日のメイクアップ 出席者

◇ 2月7日のメイクアップ 出席者

前回例会2025年2月7日の記録

本日のお客様 大西慶志様(こども日本語教室「みきっず」ボランティア)・河越恭子様(三木市国際交流協会事務局長)

【会長の時間】 まずは先週、森永実行委員長、岡島副実行委員長をはじめ皆様のご協力の下、大変良いI.M.が出来ました。「まどいせん」という明確なテーマに合わせて、楽しい会をしようと皆で協力して頂きました。全体を通して皆様が得意な技能を発揮し、映像・パワーポイント・指揮のプロに活躍して頂きました。そして一番目立っていた「口上」のプロが元気良く盛り上げて頂きました。(笑) 有難うございました。



私は式典で15分間テーマに添って、三木RCの自慢話をさせて頂きました。金鹿ガバナー補佐に対して大変失礼な表現がありました事をお詫びいたします。

また、朝から鉢巻をし、作務衣を着て1分間だけの出番の為に控えて頂いた小野商工会議所の友定副会頭には大変お世話になりました。

愚痴を言わせて頂くと、パワーポイントの動作、音声は完璧に作っていましたが、なぜか…当日アナログのプロデューサーの方が会場のスピーカーを併用した関係で、音声が悪く、話が飛んでしまった事は私としては残念でした。

I.M.は全員登録で、1人あたり13,000円で約250万円の予算と聞いております。3年後には創立70周年です。毎年100万円を積み立てているので、1000万円というI.M.の4倍の予算で事業を行います。その時の会長及び実行委員長の方には頑張って頂きたいです。また5年後のIMとは関係はありませんが、2028年に金物神社のタイムカプセルが掘り起こされる事になっています。RCも関わって頂くと、良い事業が出来るのではと思います。

最終例会まで140日です。引き続きどうぞ宜しくお願いいたします。



<金鹿ガバナー補佐より、IMのお礼のお言葉が述べられました。>

【幹事報告】①熊平製作所様より寄贈の「抜粋のつづり」を配布していますので、ご覧ください。

②地区大会3月2日(日)の出欠名簿 再度回覧をします。

【委員会報告】出席 本日の例会は会員49名中35名出席で出席率は79.54%です。2月のご入会記念の報告をしました。

親睦 ご結婚記念日の報告とお誕生日のお祝いをしました。



ニコニコ箱 (*^-^*)

金鹿 功君 ①三木ロータリークラブのみなさん、すばらしいI.M.をありがとうございました。宮永会長に「勝手もん」とお褒め頂き、矢野パストガバナーからは「型破りなガバナー補佐」「掟破りのI.M.」と大絶賛頂きました。ええカッコさせていただきありがとうございました。②気は心 よしこちゃん 今日お誕生日おめでとう。

宮永 淳君 先だっのI.M.では三木ロータリークラブの底力で盛り上げていただき誠にありがとうございました。先日の東播第3グループI.M.全員参加の素晴らしいインターシティミーティングでした。金鹿ガバナー補佐並びに準備委員会の皆様ご苦労様でした。

森永英樹君 先週のI.M.無事終わることが出来ました。皆様のご協力に感謝です。ありがとうございました。岡島正造君 先週のI.M.に対してメンバーの皆様のご協力により、お陰様で無事大きなトラブルもなく終わることが出来ました。ありがとうございました。皆さんにご無理を言いましたが、快く引き受けていただきありがとうございました。昨日から商工会議所の公用で廣田さんと神戸に行っているため本日欠席します。昨日北条RCの濱本会長と一緒にでした。濱本会長いわく「ガバナー補佐は本当にがんこやなあ」と言われていました。しかし、今までにない良いI.M. でしたとお礼とお褒めのお言葉を頂きました。皆さんの底力を感じました。ありがとうございました。

稲見秀穂君 この度は栄ある式典で記念品としてお使い頂きありがとうございました。酵母の生きているお酒です。変化もお楽しみください。岡島さん何度も来ていただいて楽しかったですねえ(笑)

田中秀和君 先般のI.M.無事に終わる事が出来ました。大変思い出に残るI.M.となりました。「うちのクラブの自慢話」最終大トリの宮永会長のスライドの歌の伴奏が上手く流れなかったのには悔いが残ります。ただ、そんな伴奏にもかかわらず皆さん大きな声で斉唱して下さいました。さすが、ロータリアンです。

河原秀行君 金鹿ガバナー補佐、森永実行委員長をはじめとする、I.M.関係者の皆様、先週末は本当にお疲れ様でした。私自身、貴重な経験をさせて頂き、有難うございました。

岡田紹宏君 本日のクラブフォーラムよろしくお願いします。

繁田正文君 誕生日のお祝いありがとうございました。

橘田 剛君 先日は誕生日に明月堂のチーズケーキを頂きまして有難うございました。家族で仲良く頂きました。三木ライオンズクラブ様よりI.M.にて50,000円お祝いでいただきました。そのうちの30,000円は三木ライオンズクラブ様の例会にて金鹿ガバナー補佐がニコニコされました。残金の20,000円ニコニコします。(I.M.当日ニコニコ箱に入っていた1,000円も…。)

累計 1,414,100円

クラブフォーラム 国際奉仕委員会 岡田 紹宏 委員長 ゲスト講師：大西 慶志 様(「みきっず」ボランティア)
「子ども日本語教室「みきっず」として子どもたちと共に過ごして」～多文化共生の渦中で児童・生徒を取り巻く環境～

岡田委員長 在日外国人が急激に増え、教育で取り残される子どもが増えており、今後の日本に様々な問題に繋がる可能性があります。三木市の現状を踏まえ、我々がどの様に携わるべきか考える機会といたします。

1.子ども日本語教室「みきっず」とは「学校以外で日本語学習の場を設けて欲しい」という要望から2020年に発足。当初は、スタッフ2名で子ども3名で公団集会所で行う。現在は、ボランティア15名で子ども15名(小学生12名、中学生2名、高校生1名)が在籍し、場所は自由が丘公民館で行っている。

2.活動目的 外国人児童の寄り添いとし、日本語学習を起点とし児童の意欲に沿った学習支援やイベントなど参加促進を行い、子どもたちが安心し、地域に馴染めるような居場所づくりを目指す。

【日本語学習基本情報】 CF: 会話の流暢度を表す。1年から2年で習得が可能。 DLS: 基本文法や音韻、文字の読み書きなど個別の技能を表す。 ALP: 日常生活で使う語彙とは異なり、抽象的な概念を表す。数字や擬音。

3.「みきっず」の学習支援 各子どもの意欲に沿った学習支援を行っている。

①音読学習・・CF、DLS、ALPを向上させる要素が多く含まれている。

子ども達が陥る落とし穴は、CFとALPとの乖離。日常会話が出来ると、DLSとALPは未発達であるのに、日本語が出来ると勘違いし易い。よって音読が有効。指導者側も「は」か「わ」、「音読み」か「訓読み」、「送り仮名」まで児童が読めるのか、が把握出来る。

②子供とたちのやりたいこと・・他の児童に迷惑を掛けないなど最低限以外の規律は設けていない。必須のカリキュラムは無い。児童の保護者からも意見を聞く。児童の意思を尊重。2022年からは1対1の指導が出来るように。

例: 小学1年生は座学よりも遊びたいという事から、「50音かるた」を使用し、遊びながら、DLSを習得出来ました。

【地域コミュニティへの参加促進支援】

外部団体との連携、「畑での収穫体験」「こて絵体験」を通じて、座学では難しい社会性と達成感による自己肯定感が向上。児童同士も仲良くなる。困っている人を助ける、社会性も獲得。

4.「みきっず」の実情 公益性があり利益発生させにくい、社会基盤として必要な事業。完全ボランティアが担っている。長期継続は困難。

5.気づき・外国にルーツを持つ子ども達はドロップアウトしやすい。・優しい日本語は「みじかく」「かんたん」が良い。・ルビ振りは必要。でもずっとルビをつけるのは優しさではない。・外国人児童・生徒は大小あれどヤングケアラーのリスクが高い。など

今後も子ども達の未来の為に、私達が出来た事を考えて行きたい。

<宮永会長から三木市国際交流協会 河越様へ寄付の贈呈を行いました。>

